

平成26年度 奈良労働局公共調達監視委員会議事概要

平成27年2月23日（月）

14時00分～16時00分

奈良労働局局長室横会議室

1. 局長挨拶

2. 出席者

監視委員 中川和男（弁護士）、青木幸子（税理士）

労働局 荒川局長、長澤総務部長

事務局 小川総務課長、新谷総務課長補佐、田川会計第一係長、
清水会計第二係長、森本会計第一係主任、小林会計第二係員

3. 審議対象案件の抽出について

第3回奈良労働局公共調達審査会の審議対象案件8件（公共工事0件・物品役務8件）の全案件を対象案件とした。

(1) 競争入札案件	公共工事	0案件
	物品・役務等	5案件
(2) 随意契約案件	公共工事	0案件
	物品・役務等	3案件

4. 審議対象案件に係る個別審議

中川委員長より冒頭「物品・役務の競争入札から始め、次に、随意契約の順に行う」との指示を受け審議が進められた。

(1) 物品・役務等【一般競争入札】案件審議

■案件1-1 「事務椅子等の購入（計78脚）」

【委員】 メーカーや型番は指定しているのか

【事務局】 参考商品は示すが、基本的にしていない。

【委員】 業者から「同等品申請書」が提出されているようだが。

【事務局】 要望者の意見も聞きながらその可否を判断している。

■案件1-3 「平成26年度官用車の賃貸借（下半期）」

【委員】 総合評価方式で行う入札は増えているのか。

【事務局】 官用車の購入と賃貸借については全て同方式で行っている。

【委員】 「性能」と「価格」で評価するということだが、両者の比重は。

【事務局】 規程の審査要領（計算式）により算出している。

【委員】 燃費は新車におけるものか。

【事務局】 はい。メーカーがカタログで公表しているもの。

【委員】年式や走行距離等の指定をしているのか。

【事務局】車の確保が困難になるのでしていない。

■案件1-4「まっち☆ジョブ王寺～ハローワーク～の備品等の購入」

【委員】レイアウトは局で決定するのか。

【事務局】はい。

【委員】物品（備品）の購入のみで施工費は入っていないのか。

【事務局】はい。

■案件1-5「葛城労働基準監督署における官用車交換購入契約」

【委員】応札3者の内2者は同じメーカーで車種も同じようだがその違いは。

【事務局】一方は環境仕様タイプで、他方は通常仕様タイプでの応札でした。

(2) 物品・役務等【随意契約】案件審議

■案件2-1「医療労務管理支援事業」

【委員】費用はアドバイザー1人に対するものか。

【事務局】電話代や事務機器第等も含む。

【委員】アドバイザーは常駐か。

【事務局】常駐ではない。

■案件2-2「福祉職就職面接会（福祉職 de あいフェア）会場使用・パネル設
営及び撤去」

【委員】部屋の大きさと駐車場の確保が随意契約の理由（ポイント）か。

【事務局】はい。

■案件2-3「中長期的なキャリア形成を支援するためのキャリア・コンサルテ
ィング等の実施に伴う業務委託」

【委員】提出された企画書を見せてほしい。

【事務局】提示。

【委員】契約期間は。

【事務局】契約締結日から平成27年3月31日で、今回は平成26年10月20
日から。

【委員】初めから6か月間を想定している事業か。

【事務局】予算の関係で今回は当該期間となった。契約書には委託費の精算条項が
ある。

(3) 総括

全体としての意見

【委員】特になし。

以上をもって審議は終了し、委員長より審議の結果において、運営要綱第9条の規定による局長への意見の具申及び勧告は無い旨の報告がなされた。